

名古屋大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 助教の募集について

名古屋大学大学院医学系研究科では、下記のとおり助教（任期あり）を募集します。

記

1. 勤務場所 名古屋大学大学院医学系研究科 泌尿器科学分野
(愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65)
2. 職 名 助教(常勤)
3. 募集人員 1 名
4. 職務内容 研究・大学院生の教育(研究指導)を担当する。

当研究室では泌尿器癌(前立腺癌、尿路上皮癌、腎臓癌)の病態解明、新規バイオマーカーおよび治療開発について臨床検体のオミックス解析や分子生物学的手法を用いて研究を進めています。

当研究室の研究内容や業績などは、下記のホームページもご参照ください。

<https://urology-nagoya-u.jp/>

5. 応募資格
 - 1) 博士の学位を有する方(着任までに取得見込みを含む)。生命科学や生物学等で学位を取得した方を募集します。
 - 2) 分子生物学的実験の知識と技術を有し、上記の研究内容に興味のある方(がん研究の経歴があれば望ましいが無くても研究に熱意をもって取り組める場合は不問)
 - 3) 日本語で大学院生の研究指導をできる方
 - 4) 科研費などの競争的資金獲得に取り組める方
6. 雇用期間 着任時期: 2024年11月1日以降2025年4月1日までの間で応相談
7. 勤務条件
 - 1) 休 日 土・日曜日, 国民の祝日, 年末年始(12月29日~1月3日)
 - 2) 加入保険 文部科学省共済組合, 厚生年金, 雇用保険, 労災保険
 - 3) 有給休暇 年次有給休暇, 夏季休暇, その他本学の規程による
 - 4) 給 与 東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程による年俸制
 - 5) 通勤手当 支給(支給要件有り, 上限55,000円/月)
 - 6) 任期5年 研究業績により1回まで再任の可能性あり
 - 7) その他、東海国立大学機構職員就業規則による
8. 応募書類
 - ① 履歴書(写真貼付): 連絡用のメールアドレスを記載すること。
 - ② 研究業績目録
著書、執筆論文(英文・和文)、学会発表、所属学会と活動歴、外部資金(科研費等)の取得歴、受賞歴等。

代表的な論文（5編まで）を赤字でハイライトしてください。

- ③ これまでの研究の概要（1200字程度）
 - ④ 今後の研究の抱負（800-1200字程度）
 - ⑤ 主要論文（3編以内）の別刷
 - ⑥ 照会者（応募者の能力や人柄をよく知る者）の推薦書2通
- ※ 書類はいずれも様式自由

9. 選考方法 書類選考および面接選考（原則は対面ですが、海外在住者についてはオンラインも可）

10. 提出先・問い合わせ先

応募書類を下記送付先に電子メールで送付してください。

（上記①～⑥の順番に配列したものを1つのPDFファイル（ファイル名：「泌尿器科学応募_氏名.pdf」）に統合し、電子メールのタイトルを「泌尿器科学スタッフ応募」として送付して下さい）

送付先：〒466-8550

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科

TEL：052-744-2985

E-mail: urology@med.nagoya-u.ac.jp

11. 応募締切 令和6年10月31日（木）17時必着

（適任者の採用が決まり次第、募集を締め切る場合があります）

12. その他

- 1) 面接はオンラインまたは現地で実施します（交通費は自己負担）。
- 2) 応募書類は返却しませんので予めご了承ください。
- 3) 提出書類は本選考にのみ使用し、それ以外には使用しません。
- 4) 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員および学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、教職員および学生が本学に応募・出願の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、教職員および一部の学生においては採用、合格時に「誓約書」の提出が必要となります。フォーム等については、
<https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/center/anzen.html>
をご確認ください。